

11 創造力・企画力向上研修

【合同研修】

情報収集・アイデア発散～具体化のプロセスを体験し、企画提案につなげる！

目 的	多様な視点からアイデアを案出する技法を学ぶとともに、前例にとられない斬新な施策を企画・策定する能力の向上を図る。		
内 容	(1) 前例にとられず多様な視点からアイデアを生み出す創造的思考の概念を共有し、「幅広い視点」・「知識の量」・「考える力」の3つに焦点を絞り、身につけるべきことを理解する。 (2) アイデア発想のプロセスを共有し、様々な組合せの視点を活用して創造的な発想力を身につけるトレーニングを行う (3) 演習などを通じてアイデアを具現化して企画書としてまとめる方法を学ぶ。		
実施年月日	第1組：令和6年 7月 4日(木)～ 5日(金) 第2組：令和7年 1月14日(火)～15日(水)	定 員	第1組 36名(市町村職員8名 県職員28名) 第2組 42名(市町村職員8名 県職員34名)
対 象 者	(市町村) 採用2年目～係長等未満の職員 (県) 中堅キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和6年 5月31日(金)	《第6回》	経費内訳 内訳表1
指定ホテル	—	その他留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	【一般社団法人日本経営協会 講師 佐々木 茂(ささき しげる)氏】 1960年生まれ 上智大学文学部社会学科卒業 大学卒業後、福武書店(現在のベネッセコーポレーション)入社、編集長等歴任。その後、家業の経営を経て、 1998年 独立 有限会社ジャンクション設立 2013年 株式会社に改組。現在に至る。 中小企業施策・マーケティングに関わる自治体・公的機関アドバイザー等を多数歴任 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構 チーフアドバイザー)		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の業務で何となくしていたもの(原因分析など)の方法が明確になり、アセスメント力の向上につながったと感じている。 ・ 説明にあたっての「結論・理由・根拠」の重要性や情報の整理についてなど、創造力・企画力の基礎を学ぶことができた。 ・ 演習中心の講義でとても理解しやすかった。大きな情報のかたまりを分解し、図式化することで自分も理解しやすくなるし、相手にも理解されやすくなることを学んだ。 ・ グループワークや事例紹介が多く、とても分かりやすかった。 ・ 企画力というと、行政の問題を解決するとても複雑なもののようなイメージでしたが、この講義では、どのように問題を解決していくのか、問題をどう読み解いていくのかを学びました。 		
備 考			

時 間 割										
	8:50	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1 日 目		受付	オリエンテーション	アイスブレイク、自己紹介 1. 問題を認識する	昼 食		2. 情報探索と情報収集 3. 情報の整理からコンセプトへ			
2 日 目		受付		4. アイデアを出す 5. 具体化する	昼 食		6. 目標を設定する 7. 総合演習 ふりかえり		閉 講	
	8:45	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。